



2020年6月29日

各 位

上場会社名 瀧上工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 瀧上品義
 コード番号 5918
 上場取引所 東証・名証（第2部）
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 岩田 亮
 電話番号 0569-89-2101)

支配株主等に関する事項について

当社の「その他の関係会社」である株式会社鍛冶定および瀧上精機工業株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりです。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2020年3月31日現在)

| 名称 | 属性 | 議決権所有割合 (%) | | | 発行する株券が上場されている金融商品取引所等 |
|------------|----------|-------------|-------|-------|------------------------|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| 株式会社鍛冶定 | その他の関係会社 | — | 20.46 | 20.46 | — |
| 瀧上精機工業株式会社 | その他の関係会社 | 20.46 | — | 20.46 | — |

※議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数517,900株

2020年3月31日現在の発行済株式総数 2,697,600株

2. 親会社等のうち、当社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

| 名称 | 理由 |
|---------|---|
| 株式会社鍛冶定 | ①株式会社鍛冶定は、瀧上精機工業株式会社の親会社に該当しております。 ②株式会社鍛冶定につきましては、当社代表取締役社長の瀧上品義氏及びその近親者が、議決権の60%を直接保有しております。 |

3. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係

株式会社鍛冶定は、有価証券の保有および管理を主な事業目的としており、当社の筆頭株主である瀧上精機工業株式会社の親会社に該当し、当社議決権の20.46%を所有しております。また、当社代表取締役社長の瀧上品義氏は、株式会社鍛冶定の代表取締役社長を兼任しておりますが、当社との営業上の取引はありません。

4. 支配株主等との取引に関する事項

2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)における当社および連結子会社と支配株主等との主要な取引は以下のとおりであります。

| 会社等の名称 | 所在地 | 資本金 (百万円) | 事業の内容 | 議決権等の所有 (被所有) 割合(%) | 関連当事者 との関係 | 取引の内容 | 取引金額 (百万円) | 科目 | 期末残高 (百万円) |
|--------|------------|--------------|----------------------|---------------------------|---------------|-------|---------------|----|---------------|
| 榎鍛冶定 | 愛知県 半田市 | 3 | 有価証券の 保有および 管理 | (被所有) 間接 20.46 | 役員の兼任 4名 | — | — | — | — |

| 会社等の名称 | 所在地 | 資本金 (百万円) | 事業の内容 | 議決権等の所有 (被所有) 割合(%) | 関連当事者 との関係 | 取引の内容 | 取引金額 (百万円) | 科目 | 期末残高 (百万円) |
|-------------|-------------|--------------|--------------|---------------------------|---------------|-------------|---------------|-------|---------------|
| 瀧上精機 工業株 | 名古屋市 中川区 | 75 | 鋳造釘類 製造事業 | (被所有) 直接 20.46 | 役員の兼任 1名 | ボルト類の 調達 | 254 | 工事未払金 | 25 |
| | | | | | | 土地賃貸 | 12 | — | — |

(注) 1 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2 榎鍛冶定につきましては、当社代表取締役の瀧上品義氏及びその近親者が、議決権の60%を直接保有しております。

3 原材料購入及びその他の取引条件については、市場価格を勘案して毎期価格交渉のうえ決定しております。

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

支配株主との取引については、その他第三者との取引条件との比較など市場原理に基づき、一般的な取引条件と同様に合理的な決定がされており、少数株主に不利益を与えることがないように適切に対応しております。

以 上